

海外で使用されている 精神科医療のクオリティの指標

- OECDにおける精神科医療のquality indicator
- オーストラリアのHealth Care Organization (HCO)におけるquality indicator
- 米国精神医学会タスクフォース
- 米国のPhysician Quality Reporting Initiative (PQRI): メディケアのドクターフィー等と連動する任意報告制度
- European Community Health Indicator project (ECHI): 現在進行中のプロジェクト

Australia Health Care Organization版の Quality of CareのIndicator

- 診断: 2項目
- 身体所見評価: 1項目
- 処方パターン: 5項目
- ECT: 2項目
- 身体拘束: 5項目
- 重大な事故(4項目): 自殺企図, 自殺, 暴力, 自傷, 外傷
- 再入院: 1項目
- 死亡率: 1項目
- 治療モニタリング(3項目): 血中濃度モニタリング
- 治療継続(2項目): サマリー提出率

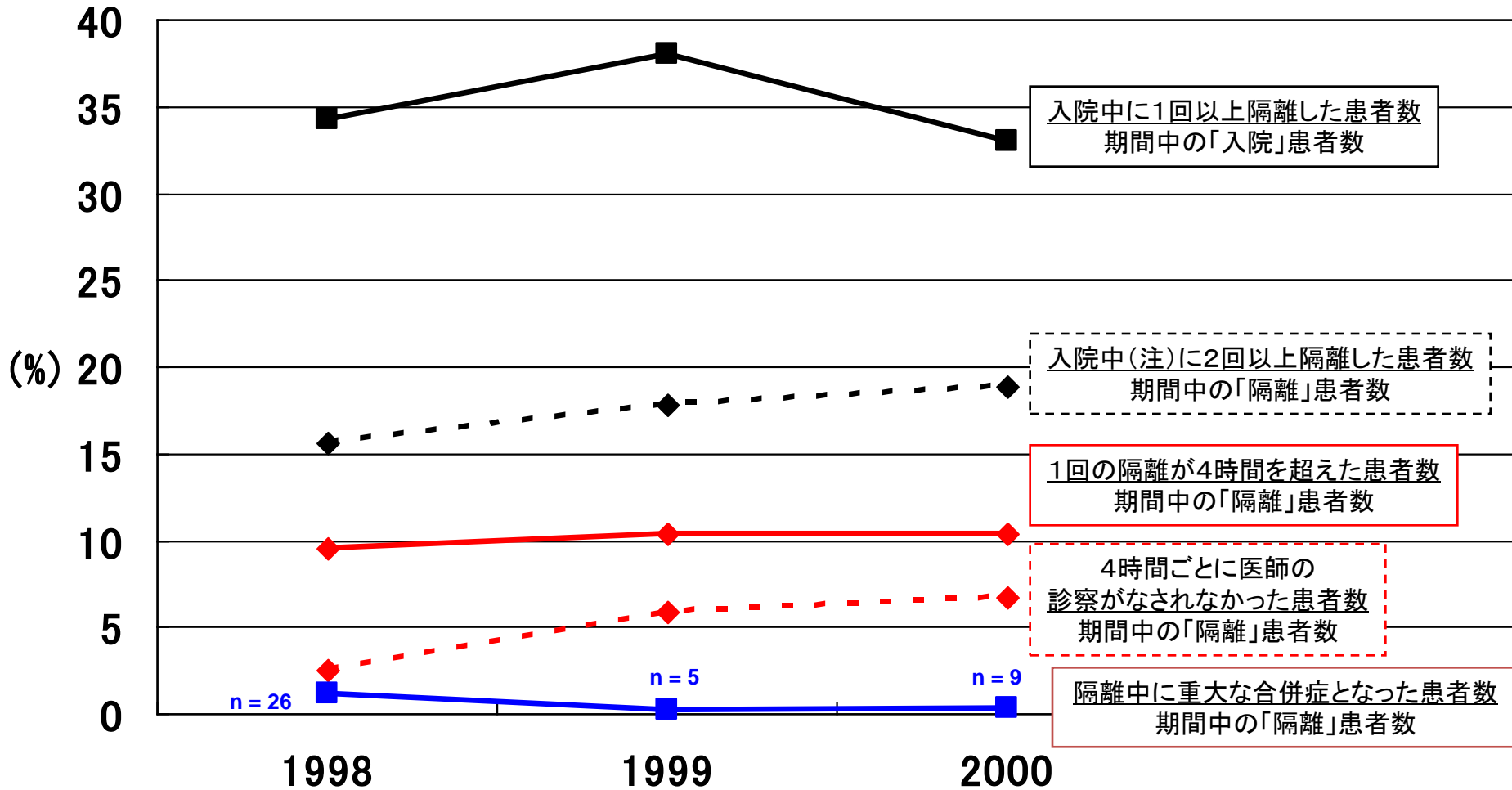
インディケーターの例 (豪州)

- *Indicator Area 3: 処方パターン*

$$= \frac{\text{クロールプロマジン換算で1,000mgを超える
経口投与入院患者数}}{\text{経口投与されている全入院患者数}}$$

- 改善: from 8.6% (1998) to 6.4% (2000)
- 地域差等 (1999)
 - 都市部 (8.4%) vs. 農村部 (1.8%): 2000年には改善
 - 公的病院 (10.2%) vs. 民間病院 (3.4%)

隔離に関するインディケータ(豪州)



我が国の精神科救急病棟における クリニカルインディケータの収集

- eCODO(行動制限最適化データベース、国立精神・神経センター精神保健研究所)と、
PQD(精神科救急質データベース、日本精神科救急学会)の
統合データベース
- 精神科救急に関する臨床の質指標を管理
 - 患者特性(年齢・性別・入院形態・診断等)
 - 診療プロセス(薬物療法の種類数・作業療法・退院前訪問・精神保健福祉士の介入等)
 - アウトカム(入院日数・状態評価・退院先等)
 - 行動制限に関する一覧性台帳の役割
- 2009年3月までデモ版の公開

医業に関して広告可能な主な事項

- 診療科名
- 病院・診療所の名称、住所、電話番号、管理者の氏名
- 診療時間
- 予約診療の有無
- 精神保健指定医、精神保健指定病院、応急入院指定病院
- 指定生活保護医療機関
- 指定自立支援医療機関
- 施設の概要(面積、病床数、特定の施設、医療機器等)
- 医師・看護師等の氏名、役職、略歴等
- 専門医(広告可能なものに限る)
- 休日・夜間の診療の実施
- 診療録の電子化
- セカンドオピニオンの実施
- 院内相談の実施
- 院内症例検討会の実施
- 医療安全措置の実施
- 平均待ち時間
- 紹介可能な医療・保健・福祉サービスの名称
- ホームページアドレス
- 検査・手術その他の治療方法
- 往診、在宅医療の実施
- 手術件数
- 平均在院日数
- 外来、入院患者数
- 平均病床利用率
- 治験の実施
- クレジットカードの使用の可否
- インターネット接続環境

等

医業若しくは歯科医業又は病院若しくは診療所に関して広告し得る事項等及び広告適正化のための指導等に関する指針(医療広告ガイドライン)(平成19年3月30日 医政局長通知)より